

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月1日

上場会社名 イサム塗料株式会社
 コード番号 4624 URL <http://www.isamu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北村 健
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務担当 (氏名) 北村 倍章
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月11日

上場取引所 大

TEL 06-6453-4511

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,018	—	88	—	117	—	53	—
20年3月期第1四半期	1,936	△6.8	△11	△116.8	23	△77.0	10	146.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	4.99	—
20年3月期第1四半期	0.93	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	13,081	9,583	73.3	899.54
20年3月期	13,016	9,561	73.4	897.39

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 9,581百万円 20年3月期 9,560百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	4,300	—	220	—	330	—	150	—	14.08
通期	8,500	2.0	400	44.9	600	25.7	300	14.2	28.15

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 12,000,000株 20年3月期 12,000,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,347,981株 20年3月期 1,347,313株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 10,652,353株 20年3月期第1四半期 10,870,065株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月9日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間、通期とも修正しておりません。上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページをご参照してください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題の長期化による米国経済の減速が明確になりつつあり、また、原油・原材料価格の一層の高騰や不動産市況の低迷の影響等を受け、景気の先行き不透明感が増しております。

このような環境のもと、当社グループは、営業力の強化および生産性の向上や合理化などの経営構造改革に注力するとともに、お客様の支持を得る環境対応商品の開発や新市場の開拓に努めてまいりました。

その結果、当第1四半期の売上高は、前年同期比4.2%増加し、20億1千8百万円となりました。また、収益面におきましては、営業利益は8千8百万円（803.9%増）、経常利益は1億1千7百万円（405.8%増）となり、四半期純利益は5千3百万円（437.2%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の財政状況は、前連結会計年度末と比較して、総資産は6千5百万円増加、負債は4千2百万円増加、純資産は2千2百万円増加しました。

総資産の増加の主なものは投資有価証券1億7千6百万円、流動資産のその他2億2千8百万円で、減少の主なものは現金及び預金2億1千2百万円、有価証券2億1百万円であります。

負債の増加の主なものは未払金2億1千1百万円、減少の主なものは賞与引当金8千2百万円であります。

また、純資産の増加の主なものは、その他有価証券評価差額金2千3百万円であります。

（キャッシュ・フローの状況）

当第1四半期末の現金及び同等物は、前連結会計年度末に比べ2億1千2百万円減少し、12億2千7百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により減少した資金は、1億9千2百万円となりました。

その主な要因は、増加した資金では税金等調整前四半期純利益の1億1千6百万円、減少した資金では賞与引当金8千2百万円、法人税等の支払額1億3千万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により増加した資金は、2千8百万円となりました。

その主な要因は、増加した資金では有価証券および投資有価証券の売却及び償還による3億円、減少した資金では投資有価証券の取得による2億3千8百万円、保険積立金の積立による3千2百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、4千9百万円となりました。

その主な要因は、配当金の支払額4千9百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年5月9日の決算発表日に公表しました前回予想に変更はありません。

なお、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項がありません。

（2）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項がありません。

（3）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法については、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、次のとおり変更しております。

製品・仕掛品	総平均法による原価法から総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）
商品・原材料・貯蔵品	先入先出法による原価法から先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

③リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」（企業会計基準第13号（平成5年6月17日（企業会計審議会第一部会）、平成19年3月30日改正））及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第16号（平成6年1月18日（日本公認会計士協会 会計制度委員会）、平成19年3月30日改正））を当第1四半期連結会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

リース資産の減価償却の方法については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース取引開始日が適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、期首に前連結会計年度末における未経過リース料期末残高相当額（利息相当額控除後）を取得価額としてリース資産を計上する方法によっております。

また、少額リース資産、短期リース資産等については、引続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,807,021	3,019,517
受取手形	1,521,519	1,439,834
売掛金	1,155,310	1,215,119
有価証券	—	200,500
商品	385,187	402,063
製品	627,597	590,561
原材料	179,791	188,866
仕掛品	63,424	69,112
貯蔵品	51,373	44,552
繰延税金資産	87,802	105,860
その他	261,623	34,117
貸倒引当金	△72,000	△87,000
流動資産合計	7,068,647	7,223,101
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,671,950	1,671,950
減価償却累計額	△960,022	△948,277
建物及び構築物（純額）	711,928	723,673
機械装置及び運搬具	304,538	304,255
減価償却累計額	△244,772	△241,104
機械装置及び運搬具（純額）	59,766	63,151
工具、器具及び備品	373,258	372,759
減価償却累計額	△305,349	△300,217
工具、器具及び備品（純額）	67,909	72,542
土地	942,194	942,194
リース資産	64,859	—
減価償却累計額	△5,683	—
リース資産（純額）	59,176	—
有形固定資産合計	1,840,973	1,801,560
無形固定資産		
ソフトウェア	19,880	21,451
施設利用権	10,243	10,473
電話加入権	6,121	6,121
リース資産	6,112	—
無形固定資産	42,356	38,045
投資その他の資産		
投資有価証券	2,421,160	2,244,676
長期貸付金	1,057	102
保険積立金	1,367,534	1,335,690
繰延税金資産	260,831	298,134
その他	79,447	76,185
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	4,129,029	3,953,787
固定資産合計	6,012,358	5,793,392
資産合計	13,081,005	13,016,493

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	505,154	494,805
買掛金	1,408,129	1,412,917
リース債務	24,896	—
未払金	366,241	154,812
未払法人税等	11,006	119,966
未払消費税等	27,242	17,352
前受金	1,056	35
預り金	70,527	56,795
賞与引当金	34,137	115,961
役員賞与引当金	—	12,500
設備関係支払手形	1,903	11,112
流動負債合計	2,450,291	2,396,255
固定負債		
リース債務	40,392	—
長期預り保証金	209,311	206,371
繰延税金負債	10,291	8,270
退職給付引当金	639,854	646,550
役員退職慰労引当金	148,025	198,454
固定負債合計	1,047,873	1,059,645
負債合計	3,498,164	3,455,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,160	1,210,193
利益剰余金	7,486,144	7,486,259
自己株式	△535,481	△535,320
株主資本合計	9,451,223	9,451,532
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	130,668	108,120
評価・換算差額等合計	130,668	108,120
少数株主持分	950	941
純資産合計	9,582,841	9,560,593
負債純資産合計	13,081,005	13,016,493

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	2,017,685
売上原価	1,405,222
売上総利益	612,463
販売費及び一般管理費	524,166
営業利益	88,297
営業外収益	
受取利息	3,767
有価証券利息	10,498
受取配当金	3,943
受取賃貸料	3,086
塗装情報サービス会費	3,492
その他	5,208
営業外収益合計	29,994
営業外費用	
支払利息	298
支払補償費	282
為替差損	378
その他	1
営業外費用合計	959
経常利益	117,332
特別利益	
貸倒引当金戻入額	15,000
特別利益合計	15,000
特別損失	
役員退職慰労金	16,080
特別損失合計	16,080
税金等調整前四半期純利益	116,252
法人税、住民税及び事業税	21,367
法人税等調整額	41,719
法人税等合計	63,086
少数株主利益	18
四半期純利益	53,148

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	116,252
減価償却費	22,345
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△6,696
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△50,429
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△81,823
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△12,500
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△15,000
受取利息及び受取配当金	△18,208
支払利息	298
為替差損益 (△は益)	378
売上債権の増減額 (△は増加)	△21,876
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,218
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,648
未払消費税等の増減額 (△は減少)	9,890
その他	1,660
小計	△71,575
利息及び配当金の受取額	10,425
利息の支払額	△298
法人税等の支払額	△130,326
営業活動によるキャッシュ・フロー	△191,774
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の売却及び償還による収入	200,000
有形固定資産の取得による支出	△782
投資有価証券の取得による支出	△238,272
投資有価証券の売却及び償還による収入	100,000
保険積立金の積立による支出	△31,844
その他	△906
投資活動によるキャッシュ・フロー	28,196
財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の純増減額 (△は増加)	△194
配当金の支払額	△48,715
少数株主への配当金の支払額	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△48,918
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△212,496
現金及び現金同等物の期首残高	1,439,517
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,227,021

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

当社グループは各種塗料の製造・販売を主事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める塗料事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	1,935,983
II 売上原価	1,388,029
売上総利益	547,954
III 販売費及び一般管理費	558,937
営業利益	△10,983
IV 営業外収益	35,825
受取利息	3,228
有価証券利息	4,809
受取配当金	5,170
受取賃貸料	12,949
塗装情報サービス会費	1,405
その他	8,264
V 営業外費用	1,644
支払補償費	1,221
その他	423
経常利益	23,198
VI 特別利益	11,000
ゴルフ会員権売却益	11,000
VII 特別損失	1,921
役員退職慰労金	1,616
土地売却損	305
税金等調整前四半期純利益	32,277
税金費用	22,375
少数株主利益	8
四半期純利益	9,894

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

前第1四半期連結累計期間(平成19年4月1日～6月30日)

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	32,277
減価償却費	23,871
退職給付引当金の増加又は減少額	20,247
役員退職慰労引当金の増加又は減少額	△2,175
賞与引当金の増加又は減少額	△79,742
役員賞与引当金の増加又は減少額	△12,450
貸倒引当金の増加又は減少額	2,000
受取利息及び受取配当金	△13,207
売上債権の増加又は減少額	145,496
たな卸資産の増加又は減少額	△34,579
仕入債務の増加又は減少額	△52,841
未収消費税等の増加又は減少額	6,849
未払消費税等の増加又は減少額	21,483
その他	202,786
小計	260,015
利息及び配当金の受取額	6,976
法人税等の支払額	△115,861
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,130
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の売却又は償還による収入	50,000
有形固定資産の取得による支出	△3,572
有形固定資産の売却による収入	1,270
無形固定資産の取得による支出	△5,370
投資有価証券の売却又は償還による収入	300,000
投資有価証券の取得による支出	△301
生命保険の積立による支出	△38,235
その他	7,475
投資活動によるキャッシュ・フロー	311,267

	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
区分	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得・売却による純支出	△543
配当金の支払額	△48,698
少数株主への配当金の支払額	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,250
Ⅳ 現金及び現金同等物の増加又は減少額	413,147
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	1,325,411
Ⅵ 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,738,558

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）

当社は各種塗料の製造・販売を主事業としておりますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める塗料事業の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第1四半期累計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。